

柏の樹



第38号

発行: 柏市文化連盟 編集: 柏市文化連盟広報委員会 事務局: 柏市酒井根4-6-1 鈴木方 ☎04-7172-6759
柏市文化連盟 創立: 昭和34年(1959年) <https://kashiwa-bunka.com>



令和6年(2024年)
1月1日

あざやかに 柏に芽吹く 文化の葉





迎春～文化の継承と仲間を増やそう

柏市文化連盟 会長 鈴木 将勝

新年あけましておめでとうございます。本年も昨年同様よろしくお願い申し上げます。

やっとコロナから解放されつつあった令和5年は、待ちに待った各種文化の発表会や催し物が市内各地で開催され、従来の柏市に戻ってきたように感じられました。地域の皆さまの笑顔は文化を伝え広げる大きな原動力であると痛感させられた年でもありました。

さて、今年も昨年同様、柏市文化連盟は「小・中・高校生等への伝統文化の継承と育成」を大きな柱として各部門の先生方に努力していただきたいと思っております。また指導を受けた子供たちに発表の場を提供したいと思っております。こういった行動こそが柏市文化連盟を支援して下さる賛助会員の皆さまに対する我らの責務と考えております。

また会員に特に強くお願いしたいことは、高齢化による連盟会員の減少傾向に歯止めをかけるということであり、柏市内でも子供たちや若者による様々なイベントが開催されており、このような団体にぜひとも文化連盟に入ってくださいよう会員全員で働きかけていきましょう。

最後になりますが、今年の干支は甲辰(きのえたつ)で、歴史に残る良いことがどんどん勢いよく成就する年と言われております。賛助会員の皆さま、柏市教育委員会生涯学習部文化課の皆さま、私たち会員、そして世界中の皆さまにとって良い年になりますようお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

第70回柏市文化祭オープニングセレモニー 開催

10月7日、アミュゼ柏において第70回柏市文化祭オープニングセレモニーが、秋晴れの中、太田柏市長を始め各議員や賛助会員の方々、そして市民の皆さまにご参列いただき盛大に執り行われました。

舞台では、まず柏市三曲協会による「編曲 春の海」が演奏され、「邦楽はいつ聴いても心が癒され感動しました」との声が聞かれました。次いで大津ヶ丘キッズピクスによるチアダンスの発表があり、初めて見たお客様も多かったようで「子どもたちが一生懸命踊っている姿が微笑ましく大変良かった」と非常に好評でした。

お茶席もたくさんのお客様にお出でいただきました。初めて参加した方から「お点前の作法を丁寧に教えていただき、身構えることなく美味しくお茶とお菓子をいただくことができました」との感想をいただきました。

総合展の書道部門では中学・高校生からの出展があり、「書体に力強さを感じ、拝見していて心が洗われるようだった」との声がありました。

オープニングセレモニー全体を振り返ってみて、昨年よりも沢山のお客様にご来場いただき、大勢の子供たちの参加もあり、これからの柏の藝術文化に明るい未来を感じることができました。(野尻雅雪)



日頃より賛助会員として柏市文化連盟に対しご支援をくださり、
また文化活動に貢献しておられる方々をご紹介します。

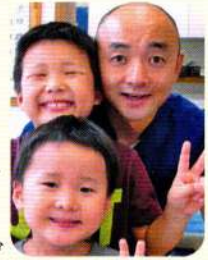
健美整骨院・整体院 院長 鈴木健史 様

〒270-0014 松戸市小金44-1-2 ☎ 047-341-8216

私は健美整骨院・整体院を松戸市北小金と流山市おおたかの森の2箇所で運営しております鈴木健史と申します。

まずは父である柏市文化連盟会長の鈴木将勝が皆さまにいつもお世話になり、心よりお礼申し上げます。幼少の頃は民謡の稽古場になっていた自宅でソーラン節をうたったことが楽しく懐かしい思い出です。そのおかげか今でも歌や歌舞伎など芸能に触れるのはとても好きです。ご縁があって、私の治療院には柏市文化連盟に属されている方が多くご来院されています。文化連盟の方がどれだけ多くいらっしゃるかいつも驚かされています。

当院の特徴は「痛い・動かない・治らないには必ず原因がある」をモットーに、皆さまのお役に立てるように、全力で施術しております。原因不明で痛みや不調を抱えている方は、お気軽に当院の施術をお試ください。伝統文化や伝統芸能を楽しく、長く続けられるよう祈念します。皆さま、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



柏オークライオンズクラブ 第40代会長 宮田竜志 様

〒柏市大室1191-53 ☎ 090-7901-4509

初代会長、故大山幸吉L*の長男として2015年に入会以来、鈴木将勝L*との仲間として奉仕活動しております。会社は株式会社大山清運の副社長をしております。会社も賛助会員として協力をさせて頂いていております。

今年は柏オークライオンズクラブ節目の40周年にあたり、令和6年2月24日(土)に記念式典を行います。その際には柏市文化連盟にもご協力をお願いしたいと思っております。どうかよろしく願い申し上げます。

*上記文中のLはライオンの略記でライオンズクラブ会員間での呼称のこと。自分を「ライオン宮田」、他の会員に対しては「鈴木ライオン」というように呼び合う。

ライオンズクラブは、より良い地域を作るために1917年にアメリカで生まれた慈善団体である。2匹のライオンが左右に吠えているロゴが紋章になっているが、百獣の王のように危険に立ち向かっていく力強い精神力をあらわしている。



社会福祉法人 美野里会 理事長 横尾吉永 様

〒277-0053 柏市酒井根45-1 ☎ 04-7171-0611

こんにちは、私は柏市酒井根で老人福祉施設を運営しております横尾吉永と申します。この度は鈴木会長のお声掛けにより賛助会員にさせていただきました。

今まで私は楽器の演奏や民謡等芸術には縁のないものと思っておりましたが、仕事の関係で身体のご不自由な方や認知症の方などさまざまな高齢者の方に接しているうちに、ほとんどの方がお生まれになった地域の民謡や若い頃に聞いた歌などが流れると自然に手拍子をしたり歌い出したりする様子を拝見し、人は常に芸術に触れているのだと気づき、改めて芸術文化を後世に伝えていく大切さを感じるようになりました。

会員の皆様には今後とも芸術文化の普及に努められ、柏市文化連盟が益々発展されることをご祈念申し上げます。



またまた柏将棋センターからホットニュース!!

藤井聡太八冠誕生で将棋界が脚光を浴びていますが、柏将棋センター(代表石田和雄九段、柏市文化連盟会員)から嬉しいニュースが舞い込んできました。

2023年8月16日・17日に福岡市で行われた「第36回全国高等学校将棋竜王戦」(日本将棋連盟・読売新聞社主催)に千葉県代表として出場した女鹿紘喜さん(県立東葛飾高等学校3年)が準優勝し、決勝戦に立ち会った藤井聡太竜王(当時)から粘り強さを称賛されました。

女鹿さんは小学校に入学して間もなく、父から「一緒に指したい」と将棋の手ほどきを受け、柏将棋センターに通い始め、小学2年の夏には父に負けなくなり一緒に将棋を指すこともなくなりました。その後センターの先輩たちに採まれて力をつけ、最近ではネット対局で自分より強い相手に挑んだり、将棋ソフトで練習したりと研究に打ち込んでいます。「今後も将棋を続け、最高の舞台で指せるよう研鑽を積みたい」と抱負を語っています。

なお、柏将棋センターは藤井聡太八冠の新人デビュー30連勝を阻んだ佐々木勇気八段、柏の樹第35号で紹介した現役最年少女流棋士鎌田美礼さんなど多くのプロ棋士を輩出しています。また石田九段の解説の上手さ、面白さは当連盟の文化講演会で存分に発揮されましたが、NHKの将棋番組などでもその名調子が大変な人気を博し「解説名人」と言われています。

(参考：2023年9月3日付読売新聞、日本将棋連盟ホームページ)



立会人：羽生会長、藤井竜王



女鹿さん：右から三人目

新規加入団体からのご挨拶

民謡・民舞部門 房州白樺相撲甚句会 会長 伊藤湖洲

日本の伝統ある大相撲は、観る人に勇気と感銘を与えてくれるが、その陰には血の滲む激しい稽古と厳しい訓練がある。義理と人情、涙と笑いを甚句で伝えたい。

入会ご希望の方はご連絡ください。なお、入会費・年会費はありません。

☎ 090-2903-4141(伊藤)



柏の樹第37号の「新規加盟団体からのご挨拶」におきまして、「おもだか会 代表 水野 恵様」のお名前を誤っておりました。誠に申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。

イベントのお知らせ

● 新年懇親会

日時：2024年1月26日(金) 17時50分～19時30分
会場：ハート柏迎賓館 4階キングの間

● 文化講演会「小さな旅から日本が見える」

日時：2024年2月9日(金)
13時開場 13時30分開演
会場：アミュゼ柏クリスタルホール
講師：山本哲也(元NHKアナウンサー)

現在も「小さな旅」「ラジオ深夜便」などに出演中
お問合せ：村岡宗尚

☎ 090-1695-8663



● 第29回柏窯会陶芸展

日時：2024年3月3日(日)～6日(水) 10時(初日は13時)～17時
会場：柏市民ギャラリー(パレット柏内)

● 第51回柏市吟詠剣詩舞道大会

日時：2024年3月15日(金) 9時開場 9時30分開演
会場：アミュゼ柏クリスタルホール

● 混声合唱団あすなろ第3回演奏会

日時：2024年5月19日(日) 13時30分開場 14時開演
会場：アミュゼ柏クリスタルホール

編集後記

- 今回も賛助会員の皆様にご登場いただきましたが、急な原稿依頼にもかかわらず快くお引き受けくださり誠にありがとうございました。紙上をお借りして御礼申し上げます。
- 柏市文化連盟を盛り上げより充実させていくためには、まず加盟団体の継続発展が前提となりますが同時に新しい血を注入していくことが最優先課題であろうと思います。周りにも目を向け、部門にかかわらずこれはと思う団体があれば加盟への声掛けをしてみましょう。(藤原一俊)